

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	神学部
大項目	5 学生の受け入れ
中項目	
小項目	5.0.1 学生の受け入れ方針を明示しているか。
要素	求める学生像の明示 当該課程に入学するにあたり、修得しておくべき知識等の内容・水準の明示 障がいのある学生の受け入れ方針
小項目	5.0.2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。
要素	学生募集方法、入学者選抜方法の適切性 入学者選抜において透明性を確保するための措置の適切性
小項目	5.0.3 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適性に管理しているか。
要素	収容定員に対する在籍学生数比率の適切性 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応
小項目	5.0.4 学生募集および入学者選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 神学部の理念・目的の中で表されていたアドミッション・ポリシーを明文化する。
2. アドミッション・ポリシーに基づいて、個別入試制度（一般、AO、推薦入学など）で募集する入学者像を明確にする。
3. アドミッション・ポリシーに照らして入学者選抜を検証する制度を構築する。
4. ことにAO入試においては、2004年度（2003年度実施）の入試制度導入から10年を迎える2013年度に向けて、これまでの検証とその選抜方法の再考を行う。
5. 学内ジョイント・ディグリー制度を利用しての4年次編入学生の受け入れを実施する。
6. 入学前教育のさらなる充実を図る。

○指標

1. アドミッション・ポリシーの明文化（2012年度入試実施までに）
2. 個別入試制度で期待する入学者像の明示（2012年度入試実施までに）
3. 既存の入試検討委員会（学部）における検証および教授会に対する報告書の作成（2012年度入試より）
4. AO入試実行小委員会および既存の入試検討委員会における検証および教授会に対する報告書の作成（2013年度までに）
5. 神学部内規の改正施行および関連規定の整備状況（2013年度までに）
6. 入学前教育の実施状況および入試検討委員会（学部）での恒常的な検証体制の整備状況（2011年度入試より）